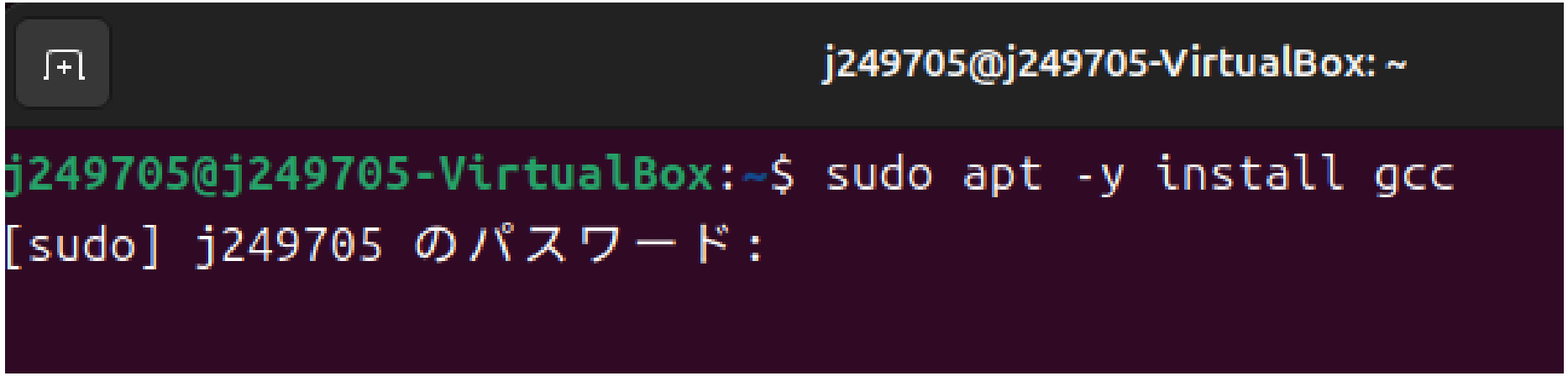
・「gcc」のインストール

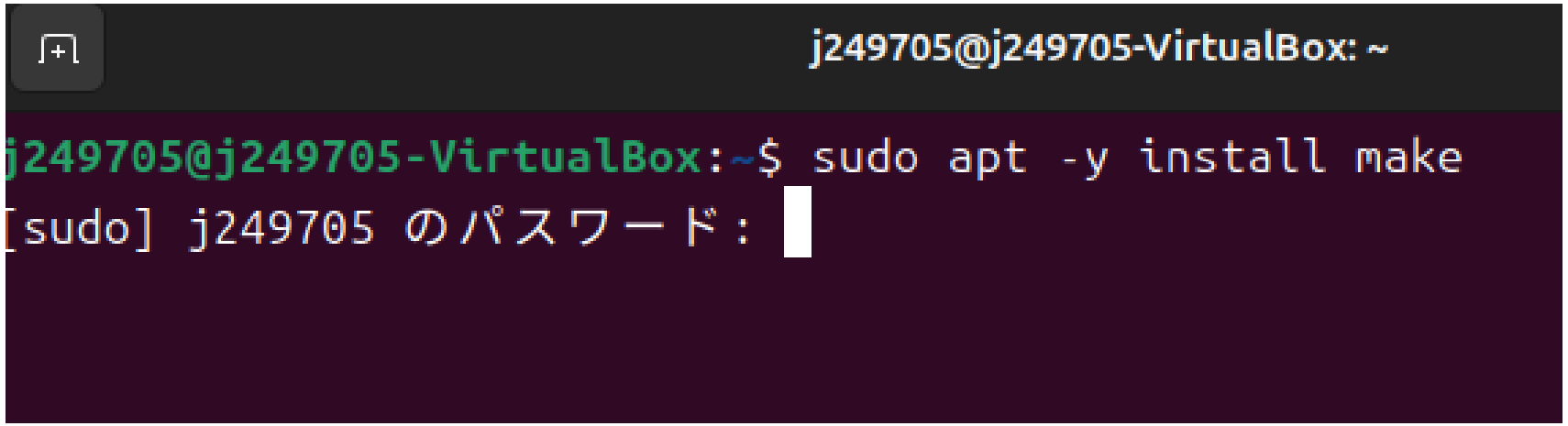
端末上で「sudo apt -y install gcc」と入力してEnterキーを押して実行するとパスワードを要求してくるのでインストール時に決めたパスワードを入力してEnterキーを押すと，gccのインストールが開始される
（この時入力したパスワードは表示されないので注意）
「(ユーザー名)@(マシン名):~$」が再び現れたらインストール完了となる



- 「make」のインストール

端末上で「sudo apt -y install make」と入力してEnterキーを押して実行するとパスワードを要求してくるのでインストール時に決めたパスワードを入力してEnterキーを押すと，makeのインストールが開始される
（この時入力したパスワードは表示されないので注意）
「(ユーザー名)@(マシン名):~$」が再び現れたらインストール完了となる

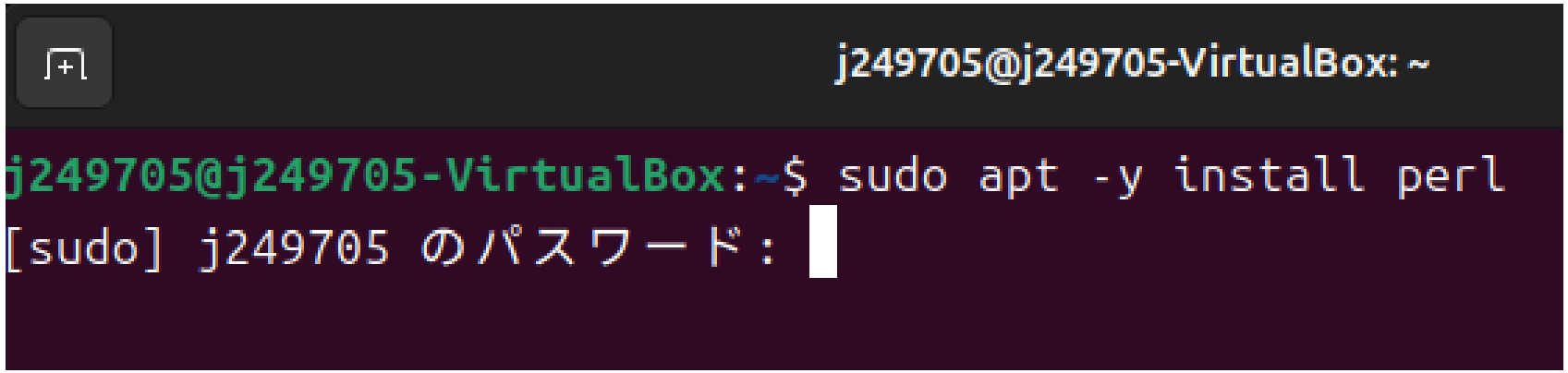
※前スライドからすぐに行った場合はパ スワード入力なしでインストールが開始されるが前の操作からしばらくしてから 行うとパスワードを要求される



・「perl」のインストール

端末上で「sudo apt -y install perl」と入力してEnterキーを押して実行するとパスワードを要求してくるのでインストール時に決めたパスワードを入力してEnterキーを押すと，perlのインストールが開始される
（この時入力したパスワードは表示されないので注意）
「(ユーザー名)@(マシン名):~$」が再び現れたらインストール完了となる

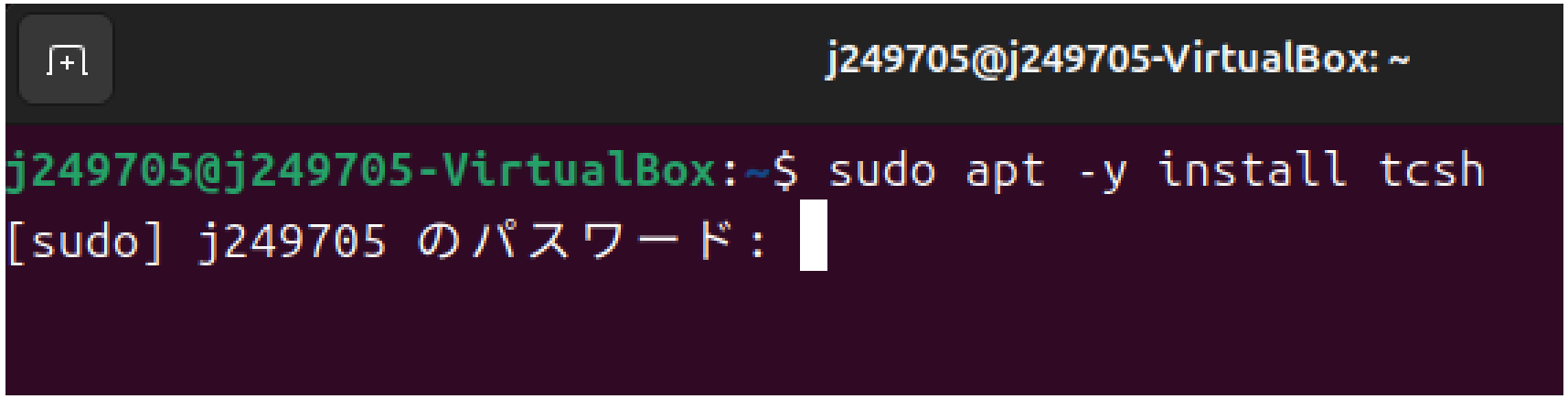
※前スライドからすぐに行った場合はパ スワード入力なしでインストールが開始されるが前の操作からしばらくしてから 行うとパスワードを要求される



- 「tcsh」のインストール

端末上で「sudo apt -y install tcsh」と入力してEnterキーを押して実行するとパスワードを要求してくるのでインストール時に決めたパスワードを入力してEnterキーを押すと，tcshのインストールが開始される
（この時入力したパスワードは表示されないので注意）
「(ユーザー名)@(マシン名):~$」が再び現れたらインストール完了となる

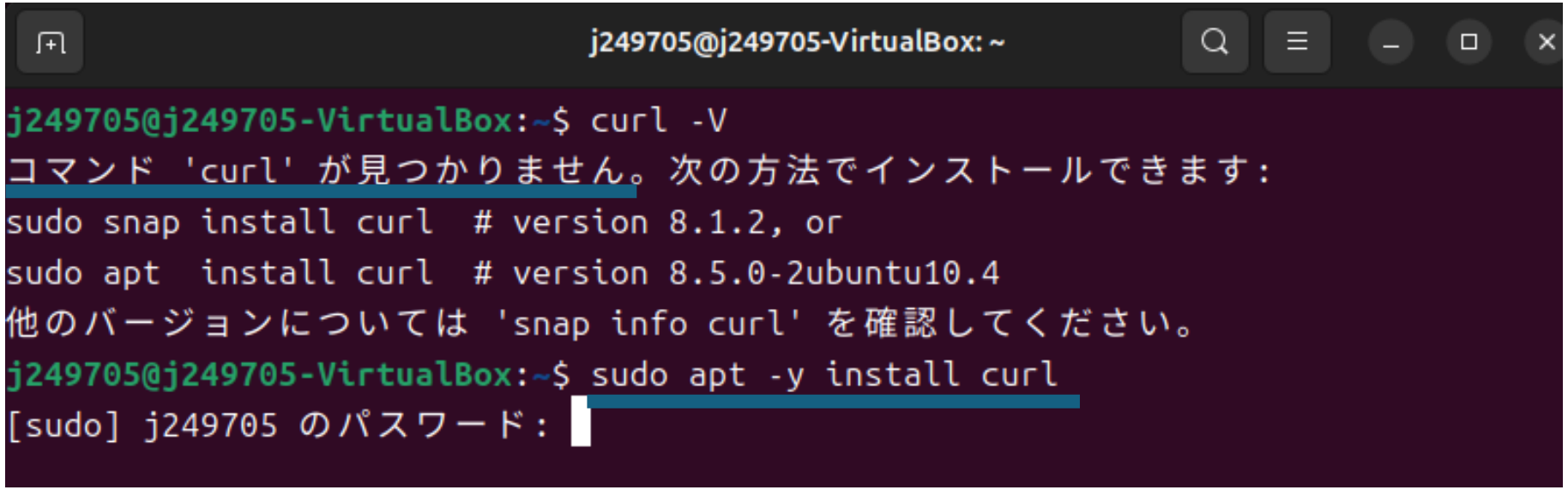
※前スライドからすぐに行った場合はパ スワード入力なしでインストールが開始されるが前の操作からしばらくしてから 行うとパスワードを要求される



・「curl」のインストール (1/2)

まず，「curl –V」でcurlがインストールされているかどうかを調べる．下図のように「コマンド’curl’が見つかりません」と表示されたら，curlをインストールする．

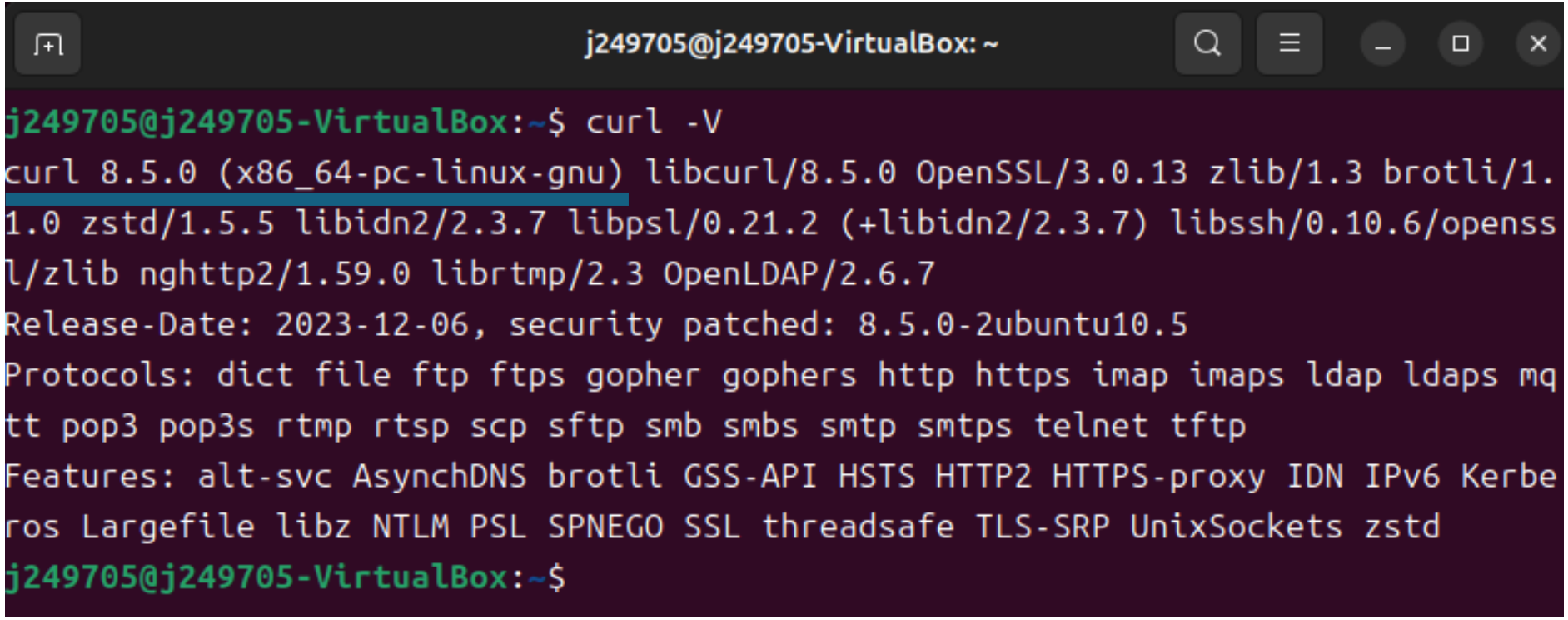
右上の図のようにcurlがインストールされていない場合は「sudo apt –y install curl」を入力しインストールする．その時，パスワードを要求してくるので，インストール時に決めたパスワードを入力してEnterキーを押すと，curlのインストールが開始される．



・「curl」のインストール (2/2)

最後に「curl -V」を入力し，右下の図のようにバージョン情報が表示されたらインストール完了.

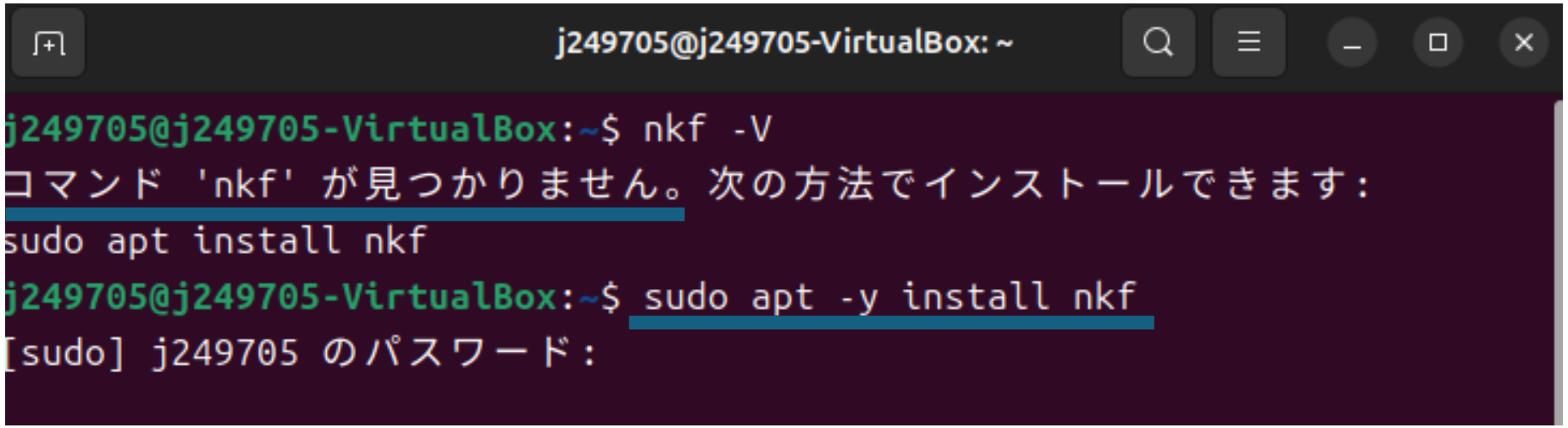
既にインストールが完了している場合は，インストールの必要はない.



・「nkf」のインストール (1/2)

まず，「nkf –V」でnkfがインストールされているかどうかを調べる．下図のように「コマンド’nkf’が見つかりません」と表示されたら，nkfをインストールする．

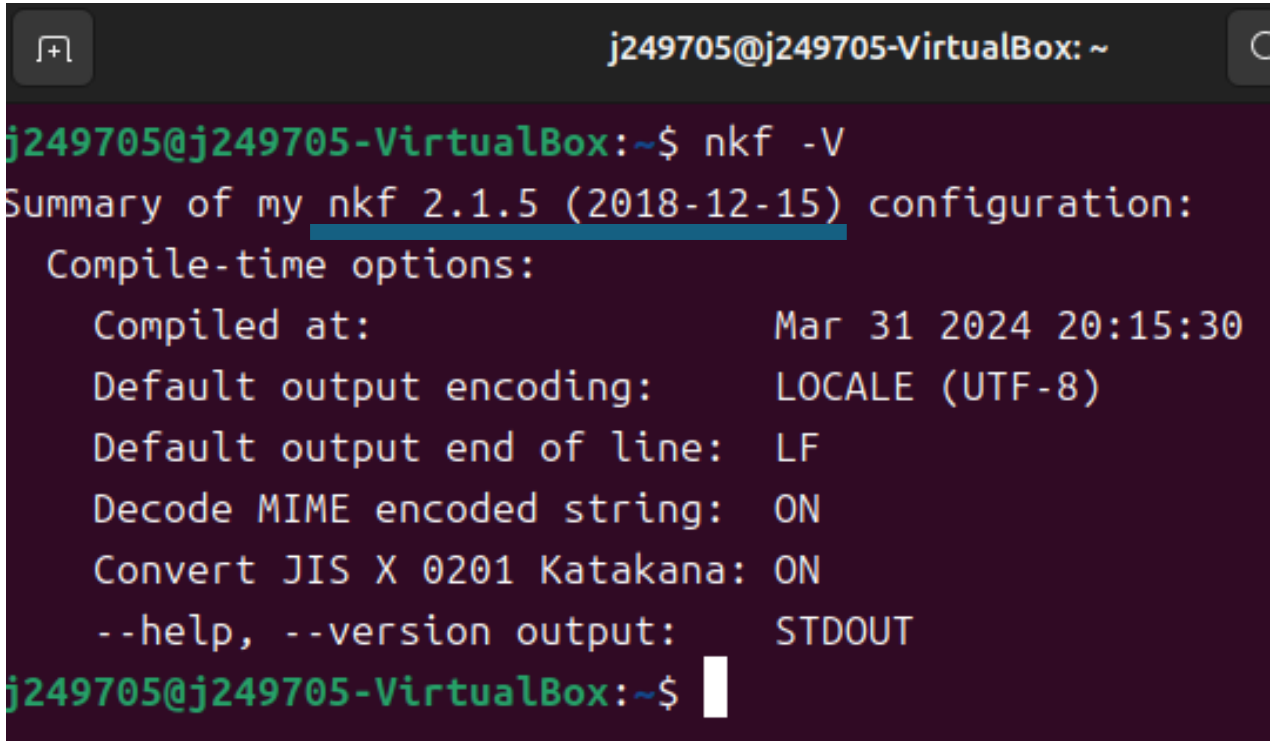
右上の図のようにnkfがインストールされていない場合は「sudo apt –y install nkf」を入力しインストールする．その時，パスワードを要求してくるので，インストール時に決めたパスワードを入力してEnterキーを押すと，nkfのインストールが開始される．



- 「nkf」のインストール (2/2)

最後に「nkf -V」を入力し，右下の図のようにバージョン情報が表示されたらインストール完了.

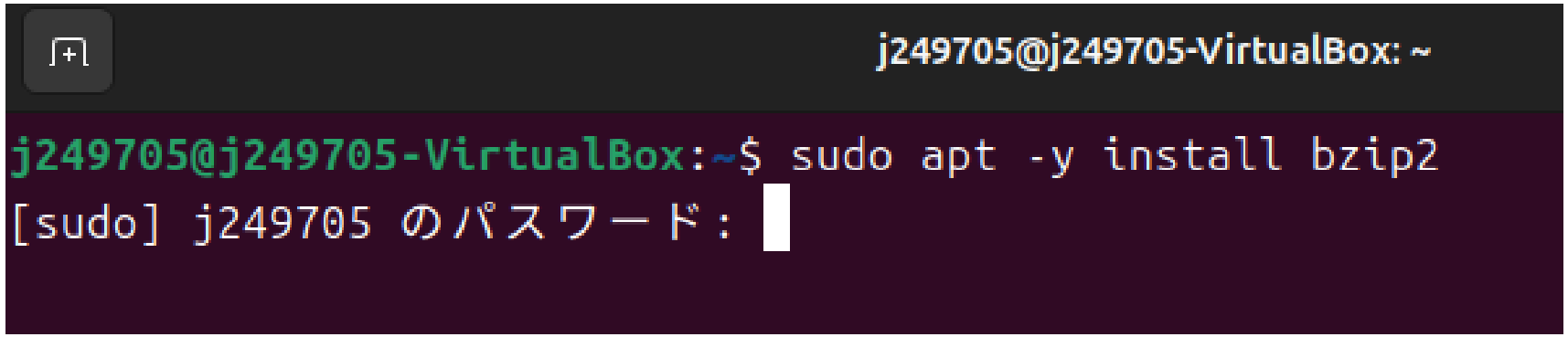
既にインストールが完了している場合は，インストールの必要はない.



- 「bzip2」のインストール

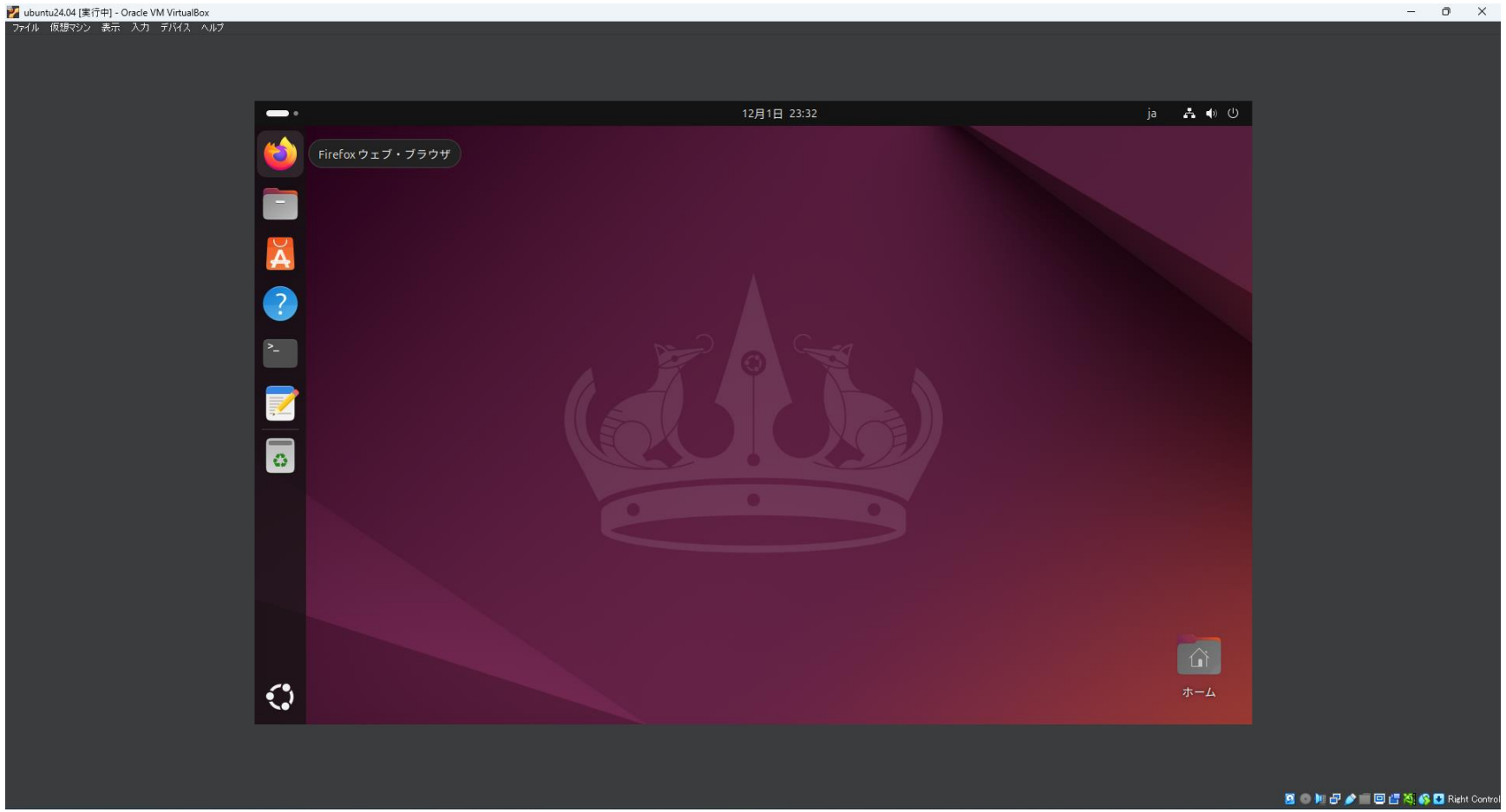
端末上で「sudo apt -y install bzip2」と入力してEnterキーを押して実行するとパスワードを要求してくるのでインストール時に決めたパスワードを入力してEnterキーを押すと，bzip2のインストールが開始される
（この時入力したパスワードは表示されないので注意）
「(ユーザー名)@(マシン名):~$」が再び現れたらインストール完了となる

※前スライドからすぐに行った場合はパ スワード入力なしでインストールが開始されるが前の操作からしばらくしてから 行うとパスワードを要求される



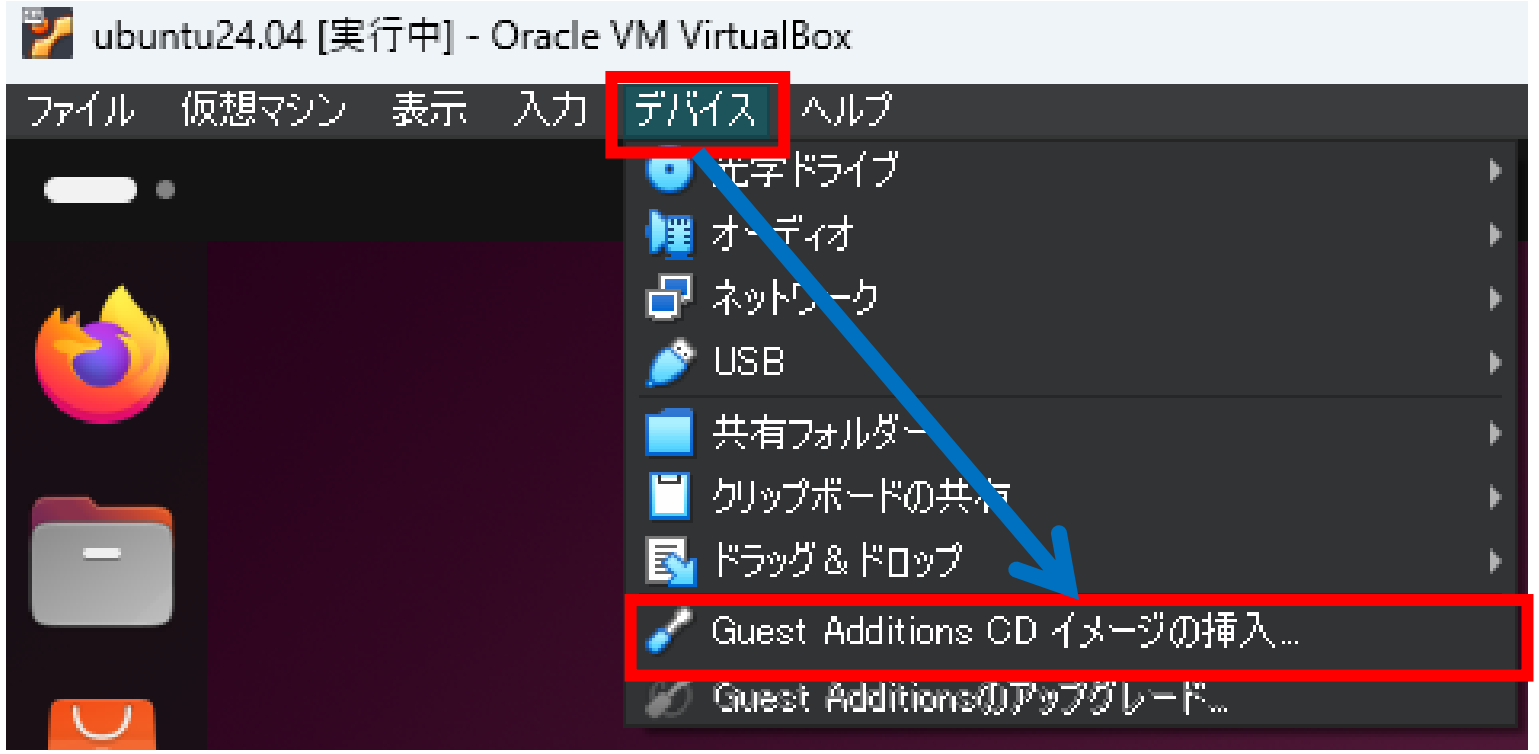
・GuestAdditionsのインストール (1/5)

VirtualBox上のUbuntuの画面の解像度が異なるためパソコンのスクリーンよりも狭く表示され，また解像度の変更ができない場合がある
これを解決するためにはGuestAddtionsをインストールする必要がある



・GuestAdditionsのインストール (2/5)

VirtualBoxの画面左上にあるツールバーから「デバイス」を選択し，出てきたメニューから「Guest Additions CDイメージの挿入...」をクリック

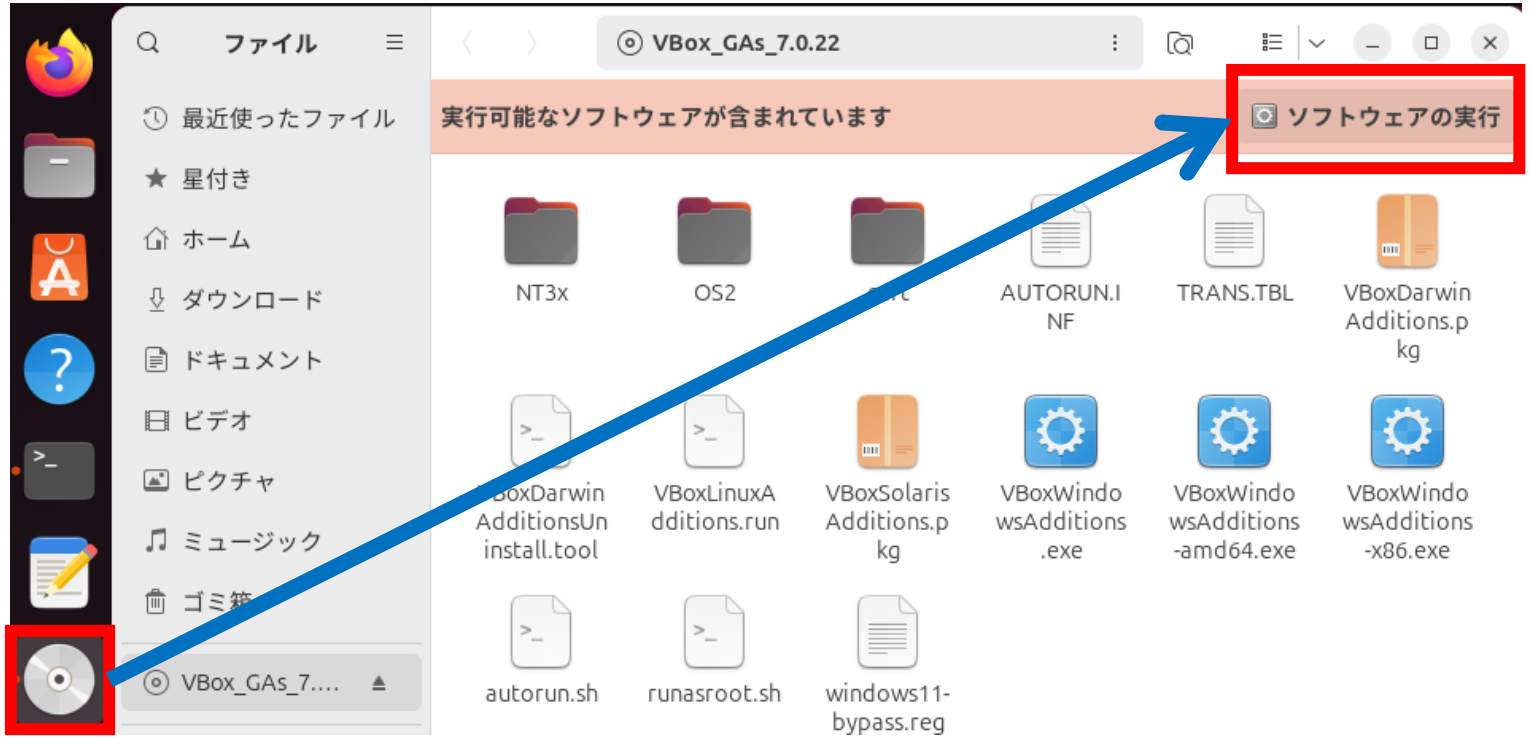


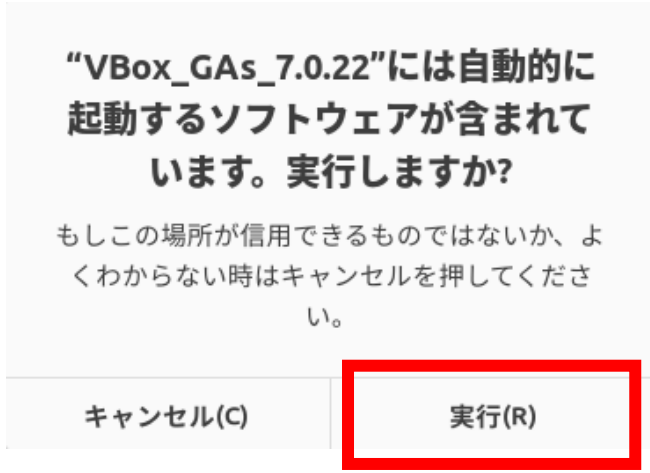
・GuestAdditionsのインストール（3/5)

VirtualBoxの画面左のアイコン「 **」を選択し，出てきたメニューから**

「Guest Additions CDイメージの挿入...」をクリック

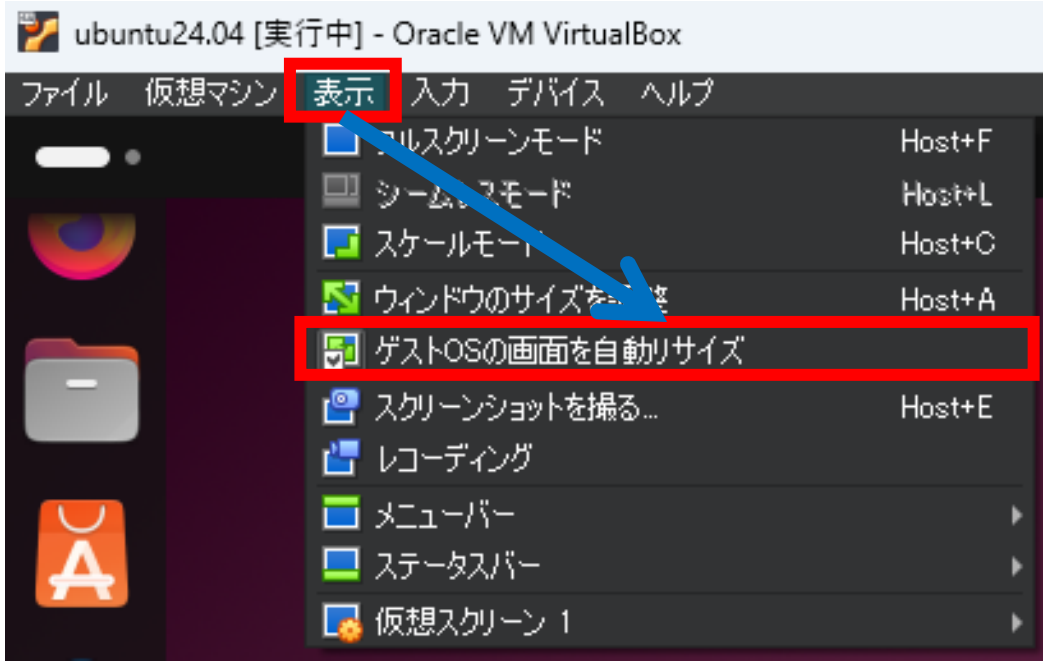
ポップアップが表示されるので「実行」をクリックする．パスワードを入力するとインストールが始まる
完了後，再起動する

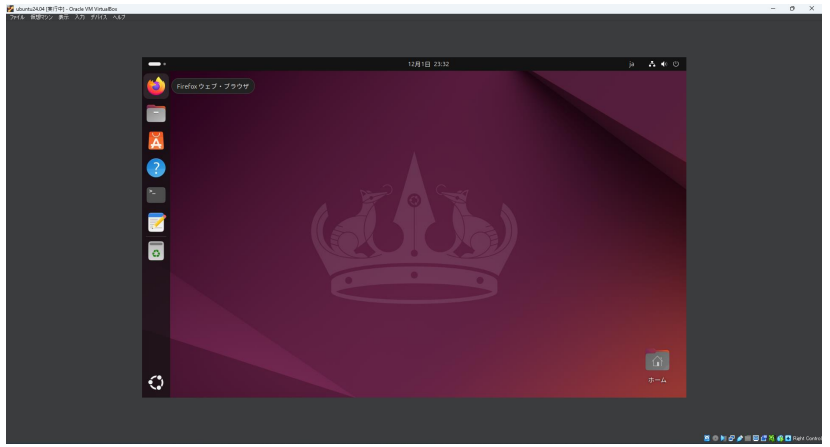




・GuestAdditionsのインストール（4/5)

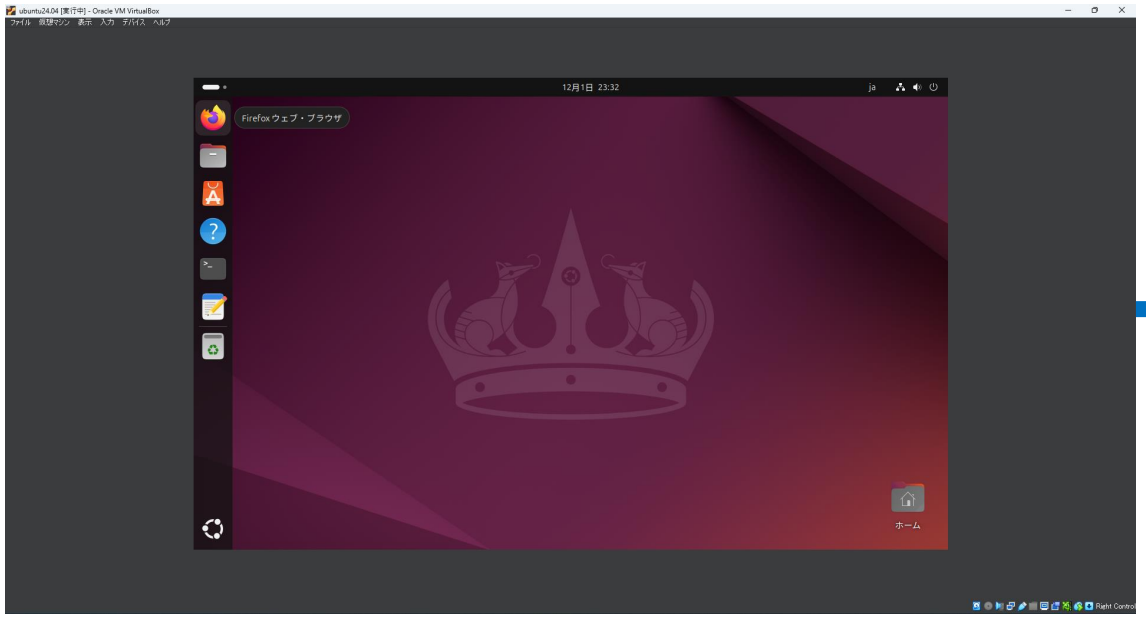
再起動後ログインしてVirtualBoxの画面左上にあるツールバーから「表示」を選択し，「ゲストOSの画面を自動リサイズ」を押すと自分のPCの画面に合わせて解像度を変更してくれる



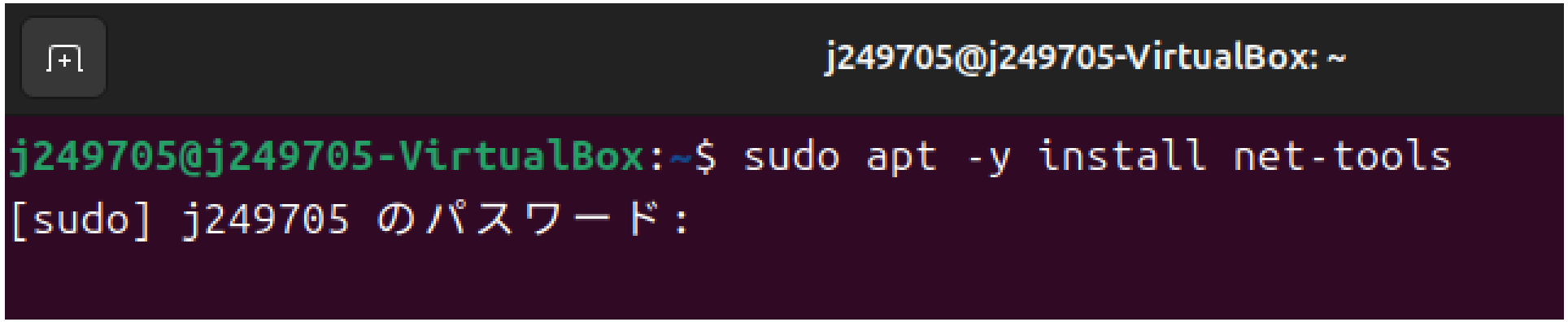


・GuestAdditionsのインストール（5/5)

【比較】
シャットダウンし再起動した時，ログインの画面は変更前の大きさであるが，ログイン後のデスクトップ画面は変更後の大きさになっている



※ネット関係のコマンドを使いたいとき

ifconfig、netstatなどのネット関係のコマンドを使用したい場合は
「net-tools」をインストールする必要がある

端末上で「sudo apt -y install net-tools」と入力してEnterキーを押して実行するとパスワードを要求してくるのでインストール時に決めたパスワードを入力してEnterキーを押すと，net-toolsのインストールが開始される
（この時入力したパスワードは表示されないので注意）
「(ユーザー名)@(マシン名):~$」が再び現れたらインストール完了となる